

## 東日本大震災に係る水道局の対応について

平成 23 年 3 月 11 日に発災した東日本大震災における、市内の水道施設の被害状況、福島第一原子力発電所事故の影響による計画停電と水道水中の放射性物質の状況、他都市への支援状況及び今後の水道局の対応について報告します。

### 1 東北地方太平洋沖地震の概要

項目	概要
発生日時	平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分
震源	宮城県三陸沖（牡鹿半島の東南東 130 k m 付近）
地震規模	M9.0 震源の深さ 24 k m
各地の震度	市内最大震度 5 強（神奈川区、西区、中区、港北区） 国内最大震度 7（宮城県栗原市）

### 2 市内の水道施設の被害状況及び対応について

#### (1) 地震直後の停電による水道施設への影響

- ア ポンプ場の停止…三保ポンプ場（緑区）など 合計 5 か所
- イ 断水等の影響戸数…約 43,000 戸
- ウ 対応内容…給水系統切替、給水車の出動
- エ 対応完了日…3 月 11 日（※断水等の影響は当日中に全て解消）

#### (2) 配水管及び給水管への影響

- ア 道路内の水道管の漏水発生件数…合計 212 件（配水管 50 件、給水管 162 件）
- イ 対応完了日…3 月 17 日

### 3 東京電力による計画停電について

「東電計画停電対策室」を設置し、施設の停止に伴う減水・断水の影響を最小限にとどめるための対策を実施しました。

#### (1) 計画停電の実施状況

- 3 月 15 日（火）～3 月 18 日（金）…4 日間
- 3 月 22 日（火）～3 月 25 日（金）…4 日間 計 8 日間

#### (2) 計画停電に伴う対応状況

- ア 給水系統切替・自家発電設備切替等の対応…延べ 52 回
- イ 広報…水道局ホームページで、減水・断水地域を各区町名ごとに掲載

## 4 放射性物質の対応について

### (1) 水道水に関する対応

水道水中に含まれる放射性物質について、3月19日及び3月21日以降毎日水質検査を実施するほか、降雨時の対応として、浄水場において活性炭を注入しています。

ア 水質検査の対象…市内全浄水場（西谷、川井、小雀）

イ 測定結果 … 3月25日以降全て不検出 ※水道水の安全性に問題ありません。

<放射性ヨウ素に関する検出結果（いずれも国の指標値未満）>

日付	西谷浄水場	川井浄水場	小雀浄水場	国の指標値※
3/19、3/21	不検出	不検出	不検出	300 ベクレル/kg
3/22	不検出	不検出	55.3 ベクレル/kg	
3/23	不検出	11.9 ベクレル/kg	56.8 ベクレル/kg	
3/24	不検出	8.8 ベクレル/kg	23.5 ベクレル/kg	
3/25 以降	不検出	不検出	不検出	

※ 国の指標値＝原子力委員会が定める「飲食物摂取制限に関する指標」

注1) 横浜市が受水している神奈川県内広域水道企業団の3か所の浄水場（西長沢、相模原、綾瀬）についても検査を行っていますが、いずれも水道水の安全性に問題ありません。

注2) 検査結果は横須賀市逸見浄水場内の測定機器によるものです。

ウ 広報…①水道局ホームページで公表（3月22日から）

②電話（自動音声ガイダンス）による情報提供（4月11日から）

### (2) 浄水処理に伴う汚泥の対応

西谷浄水場の浄水処理に伴い発生する汚泥について、5月18日に放射性物質の検査を実施し、測定結果を水道局ホームページに公表しています。

## 5 他都市への支援活動について

### (1) 他都市への応援隊の派遣

本市は日本水道協会（以下「日水協」）関東地方支部長都市として、関東地方内の事業体へ応援の割振りを行うとともに、自ら関東地方各都市へ応援隊を派遣しました。

また、東北地方への応援は、日水協本部が決定した分担により、関東地方の事業体が福島県への応援を行うことになったことから、郡山市及びいわき市へ応援隊を派遣しました。

○派遣期間… 3月12日（土）～4月18日（火）

○派遣体制… 合計18隊（職員延べ108名、工事事業者延べ69名）

○活動内容… 被害状況調査、応急給水、応急復旧

ア 調査隊 合計2隊（職員7名）

派遣先	期間	人員体制（職員）
宮城県仙台市	3/12～3/16	4名
茨城県内	3/13～3/16	3名

イ 給水隊 合計10隊（職員60名）

派遣先	期間	人員体制（職員）	給水車の数
千葉県浦安市	3/12～3/22	12名	2台
栃木県矢板市	3/17～3/29	12名	2台
福島県郡山市	3/14～3/16	6名	2台※
福島県いわき市	3/22～4/18	30名	2台

※郡山市へは給水車1台（4トン）を貸出し、派遣終了後の3月16日～5月24日までの間、現地職員による応急給水に活用しています。

ウ 復旧隊（現地復旧調整含む） 合計6隊（職員41名、工事業業者69名）

派遣先	期間	人員体制（職員）	人員体制（工事業業者）
千葉県浦安市	3/17～3/23	7名	11名
茨城県日立市	3/17～3/23	8名	12名
福島県いわき市	3/25～4/7	26名	46名

（2）他都市への物資支援

支援物資名	支援先	数量
はまっ子どうし the Water	福島県相馬市	約15,000本
	福島県郡山市	約24,000本
災害備蓄用水缶	宮城県仙台市	約62,000缶

（3）被災者への支援

横浜市内に避難されている被災者の水道料金の減免を実施します。

6 今後の対応について

今回の震災における水道局の対応を検証する委員会を立ち上げ、今後の危機管理体制の強化に活かしていきます。

7 その他の対応

「総合的な震災対策の考え方」について